

社会福祉法人 安岐の郷 事業報告の概要について

(情報開示の一環として掲載しています。)

昨年末の総選挙で自民党が圧勝、安倍政権が誕生しました。安倍首相はデフレの脱却を目指すとして金融政策を打ち出し、円安による輸出産業株の上昇等、景気回復に対する国民の期待感は強くなりました。他方、公共工事の拡大に伴う赤字国債の増大等、財政面での不安材料を危惧する声もあります。こうした中で、ますます進行する超高齢社会に対し、年金問題など社会保障費と税の一体改革による財源問題等の様々な課題が山積しております。私ども福祉業界を取り巻く経営環境も大変厳しいものがあります。

超高齢社会を迎えて需要はますます大きくなる一方、ニーズも多様化しています。そうした中で、高齢者住まい法の改正以後、サービス付き高齢者向け住宅、住宅型有料老人ホームなど、居住施設が乱立状態にあり、粗悪なサービスの提供など、福祉に対する厳しい批判の声を耳にすることも多くなってきました。同業者として切齒扼腕、悔しい思いがあります。いまこそ、私ども社会福祉法人がこれまで培ってきた公共性、地域福祉の向上等、地域に信頼される存在としてその力が問われる時でもあります。

こうした状況の中で、当法人として第3期の3カ年中期計画を策定、平成24年度がその初年度として重要な年と位置づけ、法人全体で地域福祉の向上に努めてきました。その一つに、朝来サポートセンターにサテライト型特別養護老人ホーム鈴鳴荘を併設しました。二つ目にこれまで地域のニーズに対応して取り組んできた配食サービス、介護タクシー、ヘルパー2級の養成講座等の公益事業を充実させました。特に、耕作放棄地等の遊休農地を活用、食の自給自足を目指して稲作に取り組みました。その結果、220袋(30キロ/1袋)の収穫をあげることができました。ただ、法人全体で消費するお米は500袋必要なため、まだまだお米の自給自足には至っていません。このため、平成25年度は倍の4町の農地を借りて米作りに取り組む予定です。

また、今年度は国東市の第5期介護保険事業計画で国東市が公募したグループホーム(認知症対応型共同生活介護事業)の補助事業に応募、当法人としてむさし苑に併設することになり、平成25年度事業として実施することになりました。これを機会に、グループホームと併せて認知症のデイサービス事業(認知症対応型通所介護事業)、むさし苑の従来型特養80床のうち20床を地域密着型の小規模特養を合築、平成26年4月のオープンを目指しています。

今年度の各施設の利用実績は、特養及びショートのリフト稼働率は96%前後となっており、ほぼ目標通りの達成率でしたが、デイサービスの稼働率が約70%で、もうひと踏ん張りの状況でした。そのほか、グループホームや居宅介護支援部門は若干の伸びはあるものの、ヘルパー、小規模多機能型居宅介護等の稼働率が低下しており、稼働率アップが急務となっています。また、サテライト型特養が予定通り25年4月に開業しますが、定員(ショート2名を含む)10名のうち9名でスタートすることになりました。配置職員については、事前に採用計画を立てて職員体制を整えてきました。平成25年3月21日に新卒者の入社式を行い、高卒3名、大卒2名、短大1名の6名を新規採用、3ヶ月間のマンツーマン研修を行いました。この結果、人件費は大きく増額しましたが、当期決算は総収入が1,103,285,630円、総支出が1,043,706,536円で、当期活動収支差額は59,579,094円となりました。

貸借対照表、収支計算書、事業活動計算書は次のとおりです。

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------|---------------|----------------------------|---------------------------|
| 科目名 | 当年度末 | 科目名 | 当年度末 |
| 流動資産 | 433,004,851 | 流動負債 | 231,865,124 |
| 現金預金 | 271,098,351 | 事業未払金 | 16,721,168 |
| 事業未収金 | 157,586,983 | その他の未払金 | 80,053,776 |
| 医薬品 | 47,386 | 1年以内返済予定設備資金借入金 | 57,012,000 |
| 診療・療養費等材料 | 271,931 | 1年以内返済予定リース債務 | 2,457,000 |
| 給食用材料 | 3,700,200 | 未払費用 | 37,718,178 |
| 仮払金 | 300,000 | 預り金 | 370,198 |
| 固定資産 | 1,431,670,471 | 職員預り金 | 1,999,804 |
| 基本財産 | 1,126,411,874 | 賞与引当金 | 35,533,000 |
| 土地 | 240,000,000 | 固定負債 | 261,283,848 |
| 建物 | 885,411,874 | 設備資金借入金 | 221,956,000 |
| 定期預金 | 1,000,000 | リース債務 | 4,945,500 |
| その他の固定資産 | 305,258,597 | 退職給付引当金 | 34,382,348 |
| 土地 | 10,535,000 | 負債の部合計 | 493,148,972 |
| 建物 | 7,947,460 | | |
| 構築物 | 15,163,993 | 純資産の部 | |
| 機械及び装置 | 2,983,581 | 基本金 | 132,414,262 |
| 車輛運搬具 | 7,800,000 | 国庫補助金等特別積立金 | 524,006,011 |
| 器具及び備品 | 37,214,002 | その他の積立金 | 50,000,000 |
| 建設仮勘定 | 119,094,623 | 施設整備等積立金 | 20,000,000 |
| 有形リース資産 | 7,402,500 | 修繕積立金 | 30,000,000 |
| 権利 | 468,460 | 次期繰越活動増減差額 | 665,106,077 |
| ソフトウェア | 12,000,850 | 次期繰越活動増減差額 (うち当期活動収支差額) | 665,106,077 59,579,094 |
| 退職給付引当資産 | 34,382,348 | | |
| 施設整備等積立資産 | 20,000,000 | | |
| 修繕積立資産 | 30,000,000 | | |
| その他の固定資産 | 265,780 | | |
| 資産の部合計 | 1,864,675,322 | 純資産の部合計 | 1,371,526,350 |
| | | 負債及び純資産の部合計 | 1,864,675,322 |

資金収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1日 (至) 平成 25 年 3 月 31日
(単位：円)

事業活動収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1日 (至) 平成 25 年 3 月 31日
(単位：円)

| 勘定科目 | | 決算 |
|--|---------------|---------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | |
| | 介護保険事業収入 | 921,641,600 |
| | 老人福祉事業収入 | 121,410,645 |
| | 障害福祉サービス等事業収入 | 5,751,570 |
| | 公益事業収入 | 6,037,510 |
| | 経常経費寄附金収入 | 1,663,777 |
| | 受取利息配当金収入 | 39,191 |
| | その他の収入 | 9,941,337 |
| | 事業活動収入計 (1) | 1,066,485,630 |
| | 支出 | |
| 人件費支出 | 696,366,372 | |
| 事業費支出 | 162,551,251 | |
| 事務費支出 | 70,206,169 | |
| 利用者負担軽減額 | 201,711 | |
| 支払利息支出 | 3,597,555 | |
| その他の支出 | 1,861,603 | |
| 事業活動支出計 (2) | 934,784,661 | |
| 事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2) | 131,700,969 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | |
| | 施設整備等補助金収入 | 36,800,000 |
| | 設備資金借入金収入 | 80,000,000 |
| | 施設整備等収入計 (4) | 116,800,000 |
| | 支出 | |
| 設備資金借入金元金償還支出 | 49,008,000 | |
| 固定資産取得支出 | 164,425,887 | |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,367,750 | |
| 施設整備等支出計 (5) | 215,801,637 | |
| 施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5) | -99,001,637 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | |
| | 積立資産取崩収入 | 41,316,161 |
| | その他の活動収入計 (7) | 41,316,161 |
| | 支出 | |
| | 積立資産支出 | 32,498,286 |
| その他の活動支出計 (8) | 32,498,286 | |
| その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8) | 8,817,875 | |
| 予備費支出 (10) | 0 | |
| 当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10) | 41,517,207 | |
| 前期末支払資金残高 (12) | 250,605,003 | |
| 当期末支払資金残高 (13) = (11) + (12) | 292,122,210 | |

| 勘定科目 | | 当年度決算 |
|---|----------------|---------------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | |
| | 介護保険事業収益 | 921,641,600 |
| | 老人福祉事業収益 | 121,410,645 |
| | 障害福祉サービス等事業収益 | 5,751,570 |
| | 公益事業収益 | 6,037,510 |
| | 経常経費寄附金収益 | 1,663,777 |
| | その他の収益 | 1,100,362 |
| | サービス活動収益計 (1) | 1,057,605,464 |
| | 費用 | |
| | 人件費 | 703,927,028 |
| 事業費 | 160,254,305 | |
| 事務費 | 70,206,169 | |
| 利用者負担軽減額 | 201,711 | |
| 減価償却費 | 91,108,391 | |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | -25,984,023 | |
| その他の費用 | 1,527,665 | |
| サービス活動費用計 (2) | 1,001,241,246 | |
| 事業活動収支差額 (3) = (1) - (2) | 56,364,218 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | |
| | 受取利息配当金収益 | 39,191 |
| | その他のサービス活動外収益 | 8,840,975 |
| | サービス活動外収益計 (4) | 8,880,166 |
| | 費用 | |
| 支払利息 | 3,597,555 | |
| その他のサービス活動外費用 | 333,938 | |
| 事業活動外支出計 (5) | 3,931,493 | |
| 事業活動外収支差額 (6) = (4) - (5) | 4,948,673 | |
| 経常収支差額 (7) = (3) + (6) | 61,312,891 | |
| 特別増減の部 | 収益 | |
| | 施設整備等補助金収益 | 36,800,000 |
| | 特別収入計 (8) | 36,800,000 |
| | 費用 | |
| | 固定資産売却損・処分損 | 1,733,797 |
| 国庫補助金等特別積立金積立額 | 36,800,000 | |
| 特別支出計 (9) | 38,533,797 | |
| 特別収支差額 (10) = (8) - (9) | -1,733,797 | |
| 当期活動収支差額 (11) = (7) + (10) | 59,579,094 | |
| 前期繰越活動増減差額 (12) | 590,345,452 | |
| 当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12) | 649,924,546 | |
| 基本金取崩額 (14) | 0 | |
| その他の積立金取崩額 (15) | 35,189,625 | |
| その他の積立金積立額 (16) | 20,008,094 | |
| 次期繰越活動収支差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16) | 665,106,077 | |